

特別顧問・特別参与が従事した職務の遂行に係る情報

議 題	大学
日 時	平成 28 年 7 月 7 日 (木) 上山特別顧問 13 時 50 分～14 時 30 分、15 時 05 分～16 時 20 分、 16 時 35 分～18 時 20 分 安川特別参与 15 時 05 分～16 時 20 分、16 時 35 分～18 時 20 分 亀山特別参与・本多特別参与 13 時 30 分～15 時、15 時 05 分～ 16 時 20 分、16 時 35 分～18 時 20 分
場 所	大阪市役所 会議室
出 席 者	(特別参与)： 上山特別顧問、亀山特別参与、安川特別参与、本多特別参与 (職員等)： 大阪府府民文化部（副理事、府民文化総務課課長補佐） 大阪市経済戦略局（大学支援担当部長、大学支援担当課長） 大阪府市副首都推進局（事業再編担当課長、課長代理） 大阪府立大学（理事長、理事、企画調整監、統合準備室長課長補佐） 大阪市立大学（副理事長、副学長、事務部長、大学改革・戦略担当部長、 大学改革・戦略課長、課長代理）
論 点	○大学統合について ・タスクフォースについて ・総論資料の検討について ・各戦略領域における検討作業について
主 な 意 見	○国立大学のコピーではない、大都市にある公立大学として打ち出す戦略領域には、行政との連携を活かせる分野と現在の両大学の強みを活かしながら産業を牽引する分野がある。 ○パブリックヘルスとして、大阪の高齢化、健康寿命、健康意識などの課題に、大学と行政が一緒に取り組む必要があるのではないか。 ○ヒューマンウェルネスは、大阪の課題から説明し、府大、市大でできることを記載してはどうか。この分野のテーマは「スマートエイジング」の方があっているのではないか。 ○工学のトレンドとしてのバイオについて、シーズ、強みを記載してはどうか。 ○行政だけでも大学だけでも複雑な都市問題は解決できない時代。互いのメリットを活かして対応するのが公立大学の強み。人材交流、データの共有化、シンクタンクを柱にシビックマネジメントを考えてはどうか。 ○データサイエンスは、インフラ的要素があるため、戦略領域の中でも、大学の機能強化を図る領域に位置付けられるのではないか。 ○リベラルアーツは教育における戦略分野のひとつ。本格的な総合大学になるということで、リベラルアーツが充実することを記載してほしい。
結 論	○引き続きそれぞれの戦略領域における検討を深めていく。

説明等資料	
関係部局 (室課)	